



#### 4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

- ・ 各教科におけるグローバル化に対応した教育（年間）
- ・ スウェーデンからの交換留学生受け入れ(平成22年9月～平成23年7月)
- ・ アメリカ合衆国からの短期留学生受け入れ（平成23年6月～7月）
- ・ 異文化理解をテーマとした文化祭（6月）
- ・ ハワイ修学旅行（10月）
- ・ 文化講演会の実施（11月）
- ・ 高校1・2年生のスピーチコンテスト（3月実施予定）
- ・ カナダ語学研修旅行（3月実施予定）

活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）  
 時間外活動の時間を使用                       ユネスコクラブの活動として実施  
 その他（長期休業中：カナダ語学研修旅行参加希望者）

今年度の活動結果について（下記から選択して下さい。）

- 大変効果的な活動ができ、大変満足。     効果的な活動ができ、満足。  
 効果的な活動ができず、やや不満が残る。

どのように活動を学校のプログラムに盛り込んだか記載願います。

- 1 各教科においてグローバル化に対応した教育の推進を行った。
  - ・ ことば科や総合的な学習をはじめ、各教科で自分の意見を表現させる活動に取り組むなど、コミュニケーション能力の育成を行った。
  - ・ 高校1年の「音楽Ⅰ」の授業では和太鼓・琴・篠笛の実技指導を行い、高校1年の「体育」では弓道を必修としている。
- 2 特別活動において、自国の文化及び世界の多様な文化を理解するための活動を行った。
  - ・ 異文化への関心を高めるために、異文化理解をテーマとした文化祭を実施し、国際交流ブースを設けて広島大学の留学生との交流を企画した。
  - ・ 高校2学年の修学旅行においてハワイを訪問し、現地学校との交流を行った。
  - ・ 作家の曾野綾子氏を講師に招いて、「世界の中の日本」を演題とした講演会を実施した。
  - ・ 異文化理解の必要性を理解するために、高校2年生のスピーチコンテストのテーマを「グローバル化社会で生きる」と設定し、英作文に取り組む計画である。
  - ・ 異文化への関心を高めるために、カナダ語学研修旅行においてホームステイ、現地の学校との交流を行う計画である。

**今までの活動の中で、教育の質の向上に効果のあった活動がありましたら、記載願います。**

- 1 各教科の取組によってグローバル化に対応した教育の満足度が 78.1%（昨年度）から 82.9%（本年度）に上昇した。
- 2 異文化理解をテーマとした文化祭，これからの国際社会を生き抜く主体性を身に付けさせることを目的に実施したハワイ修学旅行，異文化を理解するとともに自国の文化を尊重する態度を育成することを目的に計画しているカナダ語学研修旅行等によって，異文化及び自国の文化の理解を深めることができた。

**活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。**

- 紙媒体の参考資料（新聞、出版物など）     CD-ROM     写真
- その他（平成 23 年度グローバル化に対応する教科目標一覧，グローバル化に対応した教育活動に係る満足度調査及びその結果）

以下につきましては、該当する取組を実施した場合のみ  
記載をお願いします。

- 実施テーマにおける教材の工夫や授業手法における工夫。
  - ・ 平成 23 年度グローバル化に対応する教科目標一覧（添付参照）
  
- 実施テーマに関連した研究旅行の実施。
  - ・ カナダ語学研修旅行（希望者 40 名）平成 23 年度 3 月 18 日～28 日実施  
（希望者 40 名）平成 24 年度 3 月 17 日～27 日実施予定
  
- 他国の学校との交流や相互協力の実施。（交流した国、学校名の記載もお願いいたします。特に相手校が ASP ネットワークに参加している場合は、その旨も記載願います。）
  - ・ 広島大学留学生との交流（異文化理解をテーマとした文化祭）
  - ・ ウィンストン・チャーチル・ハイスクールと交流予定（カナダ語学研修旅行）
  
- 国連やユネスコが取り組む国際的な記念日、国際年、国際的な 10 年を記念する取組の実施。（国際母語の日、国際天文年、識字の 10 年など）